

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成29年8月15日

越前市議会

議長 前田 一 博 殿

議員氏名 霜 実男  印

下記のとおり報告致します。

日 程 平成29年7月28日（金曜日）～ 7月29日（土曜日）

活動先 東京セミナー

活動目的 議員活動の向上

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

「議員活動がガラリと変わり、執行部との議論に勝つ」

講師：宮本 正一（日本公共経営研究所）

プロフィール：27歳で寝屋川市議会議員に無所属で勝ち当選し、その後5期20年の議員在任中、市議会議長及び橋下とおる大阪府知事選をはじめ11の選挙対策本部で事務局長を務める。

NO1. 質問準備のその前

I. 議会ルールと申し合わせ事項の功罪

- ・そのルールは何に基づいているのか？法、条例、規則、先例、慣習
- ・理事者側に有利になっていないか？再質問ルール
- ・あなたはどうやって議会で戦っていくのか？

- ① 同志を募る→会派を作る、市域外団体を作る
- ② 情報公開請求を使う
- ③ 住民監査請求を使う

2. 先輩議員の言うことを疑う
 - ・その議員の議事録を見てみよう。その議員の知識量を確認しよう
 - ・しかし温故知新は忘れないで（議会に先輩、後輩はいない）
 - ・私たちは4年間のパートタイマー市長の部下ではなくて有権者の代理人
3. 質問通告とその後の職員とのやり取り
 - ・質問は行政全般にわたる議員主導により政策議論である
 - ・質問する議員も、受ける執行機関も共に十分な準備が必要である
 - ・大所高所からの政策を建設的立場で、簡明で次元の高い質問を展開
 - ・要望やお願いお礼は厳に慎むべき

NO2. 質問準備の効果的な方法

1. あなたの経歴から質問を作る
 - ・自分の経歴を活かす→自身の肩書きで差別化
 - ・興味ある分野を→自分のテンションが継続できる
2. あなたの膏薬から質問をつくる
 - ・選挙出馬の公約→意味
 - ・調査結果の集大成→視察計画
 - ・選挙出馬前の確認→公約修正
3. 質問のネタを捜すことがなくなる議員活動
 - ・国、都道府県からの入手方法→HP、担当者
 - ・メディア等からの情報収集→記者クラブ利用

NO3. 議会や委員会での質疑のやりとり向上研修

1. なぜあなたの質問は執行部に響かないのか？
 - ・論点が整理されているのか？理事者との関係は？
 - ① 質問とは、市町村の財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし所信の表明を求めるものである。
 - ② 質問の範囲とはその市町村との行政の全般であり、具体的には、自治事務、法定受託事務であることを問わず、市町村が処理する一切である
 - ③ 質問の効果は、ただ単に執行機関の所信を正したり、事実関係を明らかにするにとどまるものでは決してない
結果としては、現行の政策を変更・是正させ、或いは新規の政策を採用させるなどの目的に効果がある。
2. 「検討します」「調査します」への切り替えしの極意
 - ・年間原稿作成シート
 - ・答弁マトリクスシート
2. バカにされている議員と一目置かれている議員の違い
 - ・現場主義を徹底する→地域有力者、ミステリーショッパー
 - ・担当課と協議が出来ている→役職者名簿
 - ・先進地からの情報収集→あらゆるツール
 - ・「マルコポーロ」レポート
 - ・キッシンジャーが周恩来首相と会談の際作成したレポート
 - ・相手より一つでも多い知識が勝敗の分かれ目となる

NO4. 質問のその後

1. 質問だけで終わっていないか？
 - ・決算委員会→執行済みとして軽視されがち
 - ・3月議会→議会権限をもう一度見直す
- 地方議会の役割
- ・首長との関係をもう一度見直す
 - ・総与党化機能が疲弊、進化する時期では？
2. あなたの質問によって役所ではこんな動きをしています
 - ① 理事者答弁
 - ② 「検討します」「調査研究してまいります」の場合

- ③ 部長指示
- ④ 具体策検討→新規予算検討、次年度廃止等
- 3. 議員活動を効果的に行い市民に向けての広報活動につなげる
 - ・自分の芝生をまず育てる→政治活動をもう一度見直そう
 - ・広報3大活動、①辻立つ②ポステイング③市政報告会
 - ・あるイギリス人の市議会議員の言葉
「市議会議員は背広を着てする仕事の中で一番面白い仕事だよ」

「講義を受けての所感」

一般質問とは、市の行政全般にわたって出向期間に疑問点を正し、所信の表明を求めるものである。

質問の効果は、ただ単に出向期間の所信を正したり事実関係を明らかにするだけに留まるだけではない。

一般質問は単に一回限りではなく、シリーズで行うことにより、良い結果が得られる。

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成30年3月31日

越前市議会

議長 前田 一博 殿

議員氏名 霜 実男  印

下記のとおり報告します。

日 程 平成29年11月3日（金曜日）～ 11月4日（土曜日）

活動先 東京セミナー

活動目的 議員活動の向上

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

市政策研究所政策形成アドバイザーの講師 牧瀬 稔氏

法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了

現在は関東学院大学法学部地域創生学科准教授

今年度は戸田市政策研究所政策成型アドバイザー、かすかべ未来研究政策形成アドバイザーなど12ヶ所のアドバイザーを兼務している。

（1）効果のあがるプロモーションと効果のあがらないプロモーション

① プロモーションとは何か？

経営学（マーケティング）の分野では、「セールス・プロモーション」という概念（用語）として使われている。意味は「キャンペーンなどを活用して、消費者の購買意欲や流通業者の購買意欲を引き出す取り組み全般」となる。

② 自治体におけるシティプロモーション

福岡市が1989年にシティセールスという言葉を使用し、1989年に福岡市東京事務所にシティセールス担当課長を配置している。（首都圏における

企業誘致や観光プロモーションを目的)

- ③ 2000年半ばから、政令市を中心に、シテイプロモーションにかんする行政計画の策定が相次ぐ
- ④ 2013年8月にはシテイプロモーション自治体等連絡協議会が設立された。
2013年11月には「シテイプロモーションサミット」が開催され、2014年3月には「シテイプロモーションネットワーク」が設立された。

(2) 議会の政策づくりのポイント

「政策の意味」

- ・総合政策学というのは、範囲を広く、かつある程度の専門性をももたらすための学問である

↓

- ① 政策とは「地域が抱える問題の解決を図り、住民の福祉の増進を実現するために示された方向と対応」と定義される。
- ② 政策に求められることは、方向と対応を実現する、あるいは問題を解決するには具体的な複数の手段を提示することである。
- ③ 政策作形成能力とは「問題を発見し、その問題を解決するため、一定の政策目標を立て、それを実現するために必要なしくみ、しかけをつくり上げる能力」

↓

問題発見に必要な3視点

① 360度から考える

- ・単眼思考……物事の一面にだけ目を向け、問題については正解を一つだけ求める思考法である
- ・複眼思考……物事には多様な側面があり、みる視点によって、その多様な側面が違って見えるといゆる立場でものを考えるという思考法である

② 先入観や偏見を捨てる

- ・住民ニーズ」を把握し、問題を発見するためには、皆さんがいただいている固定的な観念やかたよった見方、考え方を捨てる必要があります
- ・先入観や偏見を持っていると、自由な発想、思考が妨げられてしまいます
- ・先入観や偏見を捨てるためには「疑う」ことである
- ・ゼロベースの視点から考え、改めて「何が問題なのか」を検討することが大切です

③ 数学を把握する

- ・数字（科学的根拠）に基づいた政策の立案を心がける必要があります
- ・数字には必ず背景があると考えることが大切です。数字の持つ意味を考えます。数字の規則性に着目します
- ・イレギュラーな数字を発見することも大切です

【講義を受けての所感】

これからは自治体運営にも、営業のマインドが求められつつある、定住人口や交流人口を細分化してターゲットを絞っていくには、マーケティングである、営業も、マーケティングも戦略が大切である、福井県の「ブ

ランド課」も全国でも有名である、昨年は「いちほまれ」を全国で販売し、本年度からは本格的に取り組みを始めた。